

(運営推進会議 令和4年12月7日開催)

11.日常生活の支援について

◆今回の自己評価の状況

(全職員へアンケート)		よくできている	なんとか出来ている	あまりできていない	ほとんどできていない
1	利用者様の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有出来ていますか？	4	4	0	0
2	サービス利用時に本人様や家族様がまず必要としている支援が出来ていますか？	4	4	0	0
3	利用者様がまだ利用に慣れていない時期に、安心して利用して頂く為の配慮が出来ていますか？	3	4	1	0
4	利用者様を支える為に、家族様の不安を受け止め、関係づくりの為の配慮が出来ていますか？	3	4	1	0

出来ている点 (全職員へアンケート調査)
1.相談員より、注意点などを聞き、共有出来ている。前日に申し送りや朝情報共有できている。インカムで確認している。新規利用者様の利用目的、情報を話し合い出来ている。 2.送迎時に家族様のお話しを聞くように努めている。利用目的などを理解し支援出来ている。カンファレンス、経過表、ADL等を確認している。 3.配席などに気を配り慣れて頂けるようにしている。職員が間に入るようにし、笑顔になって頂けるよう努めている。 4.日々の様子を送迎時に傾聴するようにしている。連絡帳でもコミュニケーションをとっている。お休みされた理由など家族様にコンタクトをとるようにしている。又、連絡帳に書かれている内容は、職員で共有し、変わった様子があればその都度、連絡を行っている。
出来ていない点 (全職員へアンケート調査)
3.楽しみが見つけられない事がある。気の合う利用者様が居られない時、お話しされない利用者様(男性)の対応は、難しい。 4.家族様の不安事を聞きだし、相談させて頂くところまでは、出来ていない。
なぜ？どおして？できてないのか？その理由
3.男性利用者様の好みを掴むのが難しい。情報収集の共有が出来ていない事があった。 4.情報を持ち帰ったままで終わってしまう。デイでの出来事、報告、連絡を行うのみで、時間が経過してしまい、不安事の把握までに至っていない。

具体的な改善計画
3.4.表情の変化を見逃さないような関わり、家族様に本人様が好まれる事等を確認するなど、コミュニケーションをとる。心に余裕を持てるように、送迎コースに無理のないように工夫するよう努める。 4.ご自宅でのお困りごとがないか会話の中で確認する。送迎や入浴での関わりを持つ。

運営推進委員さんからのアドバイス・意見
宇佐見代表：お困りごと等、送迎時や入浴時に個別にお話をお聞きする事を行っています。 喜多見さん：冬場は、雪が降り、送迎も大変になっていきますね。その中で家族様に何気ない事を伝える事でも安心につながり、次回の利用に繋がっていると思います。次回も来所されるという事は何かしら、その利用者様の中で、楽しみを持っておられると思います。 宇佐見代表：送迎時などでは、各職員が時間を作り、報告等、その時にお伝えすべき事を伝える事が大切ですね。 大井さん：介護認定の申請は早めにしておいた方がいいのでしょうか？男性はやっぱり外出される方が少ないですね？ 喜多見さん：市からは、何らかのサービス、支援の目的がある時に申請をされた方が良い。と言われていています。男性の方は、やはり 好んで出られる方が少ないですね。 林さん：憩いカフェでも来る人は決まっています。 大井さん：憩いカフェは、男性よりも女性が多いですね。女性はグループを作る為、お一人で来られた方は入りにくい感じがあるかもしれないです。 宇佐見代表：当事業所が地域に貢献出来る事がありましたら、教えて頂き可能な限り貢献させて頂きたいと思っています。今後ともよろしくお願ひ致します。

